

市政のそば聞きたか!!

一般質問

12月定例会で14人が古川市政を

問う!



掲載している内容は、12月9日から12月12日に行われた市政一般質問の要旨です。詳しい内容については会議録をご覧ください。

会議録は、議会事務局、情報公開室のほか市内各公民館や図書館でもご覧いただけます。

市議会ホームページでは、会議録の閲覧や検索、議会中継（生放送・録画放送）を見ることができます。

島原市議会ホームページ <http://www.city.shimabara.lg.jp/gikai/>

Q 霊南埋立地は県から市が購入することになっているが、具体的な活用方法が示されていない。埋め立て当時の目的である漁業関連施設に限らず、雇用創出が期待できる工場などの誘致も考えられるのか。

A 雇用が生まれる工場や、漁業関係、再生可能エネルギー施設など、提案をいただきながら検討を進めたい。

Q 市庁舎建設については、山側にずらして建設することで一回の引越えし、大駐車場の確保という案を提案したが、市で検討した結果、当初計画どおり現在地で建てかえる結論が出された。設計プロボーザルの際には大手広場の芝生公園や市営駐車場への建設を制限するのか。

A パブリックコメントでは、庁舎建設計画エリアと大手広場活用検討エリアは境界を設けずに柔軟な意見を求め、建設予定地を決定していきたい。

▼過去の質問内容の振り返り



実践クラブ
生田 忠照
議員

▼攻めの都市計画づくり

Q 白土湖通りからダイエー方面への一方通行となっている水頭通りを都市計画道路として拡幅できないか。

A 道路の両側に建物があり、道幅の関係で都市計画道路としては難しいと思うが、地元の意見を聞きながら通常の市道整備事業として検討したい。

▼かんぽの宿跡地について

Q かんぽの宿は耐震不足のため、建てかえを前提に解体をされ、現在もそのまゝの状態となっている。今後の市の対応はどのように考えているのか。

A 日本郵政から赤字施設の閉鎖と用地売却について協議したい旨の説明があった。解体に至った経緯を踏まえ、指導官庁である総務省や地元選出国会議員とも相談しながら進めていきたい。

▼高規格道路の進捗状況

Q 県へのルート帯変更の要望の回答はどうか。また市長の考えは。

A 農業者の声を県に伝え、協議をしてきたが、県からは現在示されているルート帯で実施したいとの説明があつており、ルート帯の変更は困難だと判断している。本市の農業発展に寄与する道路の実現に向け、測量の同意がいただけるよう取り組んでいきたい。